

学区の特色

○豊畑小学区は、旭市の西部に位置し、井戸野（大根川北・並木・後田・古世内・古屋、新田）、川口、泉川、大塚原、駒込、西野・金谷の6つの地区で構成されている。四方を田畑に囲まれた緑豊かな環境にあり、昔から稲作中心の農業地帯であり、ビニルハウスでのいちご栽培や花卉栽培、畜産も盛んである。

○地域住民は、学校にたいへん協力的で、授業参観や奉仕作業、行事や授業支援の参加率は高く、PTA役員も各地区から選出され、活発に活動をしている。



学校の沿革

明治 9 年 12 月 22 日	創立 井戸野延寿寺に井戸野小学校開校 泉川長谷村、太田村に分校を置く
明治 15 年 4 月 6 日	分校を統合し、第 16 番和進小学校と改称
明治 16 年 8 月	井戸野 1490 番地（旧 JA 豊畑出張所）に校舎を移転
明治 28 年 4 月 1 日	高等科を併設し、匝瑳郡豊畑村和進尋常高等小学校と改称
昭和 16 年 4 月 1 日	匝瑳郡豊畑村立豊畑国民学校と改称
昭和 22 年 4 月 30 日	学制改革により、匝瑳郡豊畑村立豊畑小学校と改称
昭和 29 年 7 月 1 日	旭町と合併、市制施行により旭市立豊畑小学校と改称
昭和 36 年 7 月 1 日	現在地（旧豊畑中学校跡地）に移転
昭和 37 年 5 月 5 日	校舎新築第一期工事完成
昭和 43 年 6 月	校舎新築第二期工事完成
昭和 51 年 10 月 22 日	子ども銀行で大蔵大臣表彰受賞 創立百周年記念事業および式典挙行
昭和 55 年 6 月	プール完成（25m・7 コース・375 m ² ）
昭和 56 年 4 月	屋内運動場完成（934 m ² ）
10 月	住所を旭市井戸野 2 7 3 8 番地に変更
平成 8 年 8 月	コンピュータ室完成
平成 19 年	校舎耐震補強並びに大規模改修工事
平成 20 年	体育館耐震補強並びに大規模改修工事
平成 22 年 4 月	校内無線 LAN 工事
平成 24 年 9 月	正門に門扉を設置
平成 25 年 8 月	東門に門扉を設置
平成 26 年 4 月	東側階段に手すりを設置
平成 27 年 2 月	体育館防災機能強化工事完了
平成 28 年 2 月	学校環境緑化モデル事業（豊畑小みどりイキイキ整備事業）および式典挙行
平成 31 年 3 月	体育館通路風よけ設置
令和 2 年 3 月	校舎空調設備工事 学習タブレット導入
令和 3 年 3 月	体育館南門の門扉設置
令和 4 年 3 月	滑り台、鉄棒新設
令和 5 年 3 月	校舎網戸、校庭東側にブランコを設置
令和 6 年 3 月	西側フェンス改修、西門設置

「和進」の精神を受け継いで



明治 9 年の開校時に掲げられた「一致協和学徳併進」が校歌の歌詞にもなり、その精神が脈々と受け継がれ、伝統ある校風として育まれてきている。

行事予定

- 4 月** 始業式、入学式、防災訓練、1 年生を迎える会
全国学力学習状況調査、学級懇談会、田植え
学校運営協議会
- 5 月** 旭市小学校体育大会、家庭確認
3 年・4 年校外学習、環境整備活動
- 6 月** 1 年・2 年校外学習、6 年修学旅行
- 7 月** 学校公開・ミニ集会、不審者対応訓練
保護者個人面談、通学路点検、5 年宿泊体験学習
- 9 月** 稲刈り、防災訓練、環境整備活動
- 10 月** 運動会、前期終業式、就学時健康診断
後期始業式、体力テスト、音楽会
- 11 月** 学校公開・校内マラソン大会、3 年・4 年校外学習
- 12 月** 創立記念集会、餅つき大会、学校運営協議会
芸術鑑賞会、6 年校外学習
- 1 月** 新 1 年生入学説明会、防災訓練 5 年校外学習
- 2 月** 学校公開・6 年生を送る会、学校運営協議会、
学力検査、学校保健委員会、学級懇談会
- 3 月** 卒業証書授与式、修了式

研 究

＜研究主題＞

「文章を正しく読む力」を育てる指導の工夫

＜研究目標＞

学習の基盤となる「文章を正しく読む力」を育む指導方法や支援のあり方について、日頃の実践の改善や工夫をとおして明らかにする。

教育目標

『進んで学び、心豊かでたくましい子どもの育成』
＜日々充実・日々感動・日々成長＞

めざす児童像

＜伸びようとする子＞

- 進んで学習する子（知育）
- 心豊かで素直な子（徳育）
- 元気で丈夫な子（体育）
- あきらめずチャレンジする子

めざす学校像

＜地域にある学校・学校がある地域＞

- 楽しい学校
- 安全・安心な学校
- 元気な挨拶と明るい歌声が響く、きれいな学校

めざす教職員像

＜理想とする学校を語り合える教職員＞

- 誠実で丁寧な対応・指導ができる教職員
- 子どもの心（価値観）を揺さぶりながら伸ばす教職員
- 児童や保護者、地域に信頼される教職員
- 研修に励み、常に創意工夫に努める教職員

願う家庭像

＜子どもと将来の夢を語り合える家庭＞

- 家族団らんを大切にする家庭
- 宿題や家庭学習を支える家庭
- 優しさと厳しさで、心身ともに健康な子どもを育てる家庭

経営の重点

（1）未来を切り拓く「生きる力」を育てる教育の実践＜日々充実、感動、成長するための指導の充実＞

- 目的を明確にし、効果的・効率的な教育活動の実践と積極的な評価による「学ぶ意欲」の向上
- ICT 機器を活用した基礎的・基本的な知識・技能の定着と授業改善による「確かな学力」の定着
- 読書活動や道徳科、諸行事等の計画的な実践による「豊かな心」と「健やかな身体」の育成 等

（2）家庭、地域と連携・協働した活力ある学校づくり

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を有効に機能させていくための基盤づくり
- 米作り体験をはじめ、地域の教育力を活用し、ふるさと旭に愛着と誇りを持てる教育実践 等

（3）「一人一人のニーズに対応した教育」の推進

- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制の整備・関係機関との連携
- 児童個々の教育的ニーズに応じた、組織で対応するきめ細やかな支援の充実
- 保護者との共通理解・合意形成のもと、将来の社会的自立を目指した支援の実施 等

（4）「安全・安心な学校づくり」の推進

- OPDCA サイクルによる危機管理マニュアルの継続的な見直しなどの危機管理意識の向上
- 家庭や地域と連携した登下校時や体験活動時等の児童の安全確保 等

（5）信頼される教員の育成・教育力の向上

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 教員のニーズや適性に応じた、資質向上のための校内外での各種研修の実施や参加
- 働き方改革を推進し、心身ともに健康な状態で子どもと向き合えるようにする 等